

平成24年3月

下野市

# 下野市総合計画

後期  
基本計画

2012▶2015

〔平成24年度〕

〔平成27年度〕

思いやりと交流で創る 新生文化都市



淡墨桜



ゆうがおの実



グリムの館



下野国分寺跡



馬型埴輪



下野薬師寺跡復元回廊



道の駅しもつけ



自治医科大学附属病院



## 下野市民憲章

わたしたちの郷土 下野市は、姿川と田川が生んだ豊かな土壌と、水・ひかり・風のおだやかな自然環境に恵まれています。

先人達は、ここに美しい田園の景観や古い歴史と伝統をはぐくみ、継承してきました。

わたしたちは、このふるさとを愛し、薰り高い文化を育て、住みよい田園都市をめざして、ここに憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし みどりあふれる美しいまちをつくります
- 1 いのちを尊び 心の通う明るいまちをつくります
- 1 みんなで学びあい 文化のかおるまちをつくります
- 1 働くことをよろこび 暮らし豊かなまちをつくります
- 1 力をあわせ 夢がひろがるたのしいまちをつくります



市の木「けやき」



市の鳥「うぐいす」



市の花「ゆうがお」





## はじめに

平成18年の下野市の誕生に伴い、「新市建設計画」を基本としながら、平成20年に「下野市総合計画・基本構想・前期基本計画」を策定いたしました。平成27年度までを目標年度として、基本構想に描かれた将来像「思いやりと交流で創る新生文化都市」の実現を目指し、本市のもっている「医・食・住」という優れた地域資源を活用して、新市のまちづくりに取り組んでまいりました。

このたび、4年間の前期基本計画が終了することから、基本構想を受け、合併の総仕上げとともに、平成24年度から4年間の行政運営の柱として「後期基本計画」を策定いたしました。

本計画の策定にあたりましては、まず、これまでの前期基本計画の成果や課題を検証するとともに、市民意識調査や市民懇話会等により市民の皆さまのニーズの把握に努めました。

また、時代の潮流や本市の特色などを踏まえながら、今後4年間に重点的・戦略的に取り組むべき施策として、「しもつけ重点戦略」を掲げました。

市民の皆さまとともに、下野市の発展を考え、まちづくりの方向性を共有し、各分野の取組を連携させることで、将来にわたり活力と魅力あふれるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

さらに、本計画を基本に、多くの市民の皆さまの参画をいただきながら、大きく変動する社会環境に的確に対応できる市政運営に努めるとともに、市民の誰もが「住んでよかった、今後も住み続けたい、子どもにも住み続けてもらいたい」と思えるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

本計画の策定にあたりまして、ご意見、ご提言をいただきました多くの市民の皆さまをはじめ、計画策定に尽力いただいた総合計画審議会、総合計画市民懇話会などの皆さまに、心からお礼を申し上げます。

平成24年3月

下野市長 広瀬 寿雄

# C O N T E N T S

## 後期基本計画

<b>I 序論</b>	1
1 計画策定の趣旨	1
2 基本構想・基本計画等	2
3 下野市の基本計画の特徴	4
4 満足度の考え方	4
5 進捗度の設定	5
6 優先度の設定	6
7 下野市の現状	8

<b>II しもつけ重点戦略</b>	16
--------------------	----

<b>III 施策の概要</b>	18
------------------	----

### A：心豊かに暮らせる、創造と躍進のまち

1章 みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり	18
2章 知恵と意欲で創造性豊かなまちづくり	26
3章 都市と田園が共生する快適な環境で躍進するまちづくり	30

### B：心安らかに暮らせる、安全・安心なまち

4章 安心して暮らせる健康で明るいまちづくり	36
5章 豊かな自然と調和した快適で安全なまちづくり	44
6章 市民と行政の協働による健全なまちづくり	50

## 附属資料

I 策定の方針及び経緯	55
II 総合計画市民懇話会	62
III 総合計画審議会	67
IV 前期・後期基本計画施策事業比較表	71
V 総合計画の補足資料	77